

ぱくぱくだよい



令和7年4月発行
帯広市立栄小学校
栄養教諭 三津田のり子

ご入学、ご進級あめでとうございます

元気いっぱいの新入生を迎える、新年度の学校生活がスタートしました。新しい先生、友だちとの出会いに、ドキドキわくわくしていることと思います。環境が変わるこの季節は、緊張や不安から体調を崩しやすくなるときもあります。睡眠と食事をしっかりとるようになります。

学校給食をはじめとする様々な場を通して、子どもたちに食のすばらしさを伝え、学校での食事情について、ご家庭へお伝えしたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

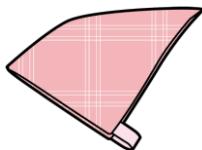


◆給食はこんな時間です！◆

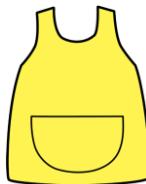
- ・友だちと一緒に食べることの楽しさを学ぶ時間です。
- ・いろいろな食品や料理を食べる機会です。
- ・健康によい食事のとり方を学びます。
- ・食事のマナーを身に付ける時間です。ご家庭でもマナーについてお話し下さい。



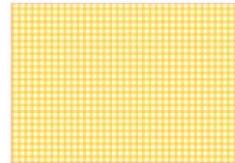
◆給食セットを忘れずに◆



三角巾または給食帽



エプロン



ランチマット

給食セットは週の終わりに持ち帰りますので、洗濯をして月曜日に持たせてください。
子どもたちは成長期のため、日々成長します。サイズの確認をお願いします。

ご家庭へのおねがい！



はじめての食材は
事前にご家庭で
食べてみてください

家庭で食べたことのない食材を給食で初めて食べるという児童もいるようです。花粉症のように、食物アレルギーもいつ現れるかわからないものです。給食だよりが配られたら使用食材をチェックしていただき、まだ食べさせていない食材があった時には、できるだけ事前にご家庭で食べられる機会を作っていただきたいと思います。そうすることで、その食べ物がお子さんの体に合うか合わないかを確認できるだけでなく、いろいろな食材を口にすることができるようになります。

児童期は味覚の土台を広げる時期です。土台が広いと自ずと味覚も広くなり、いろいろな食材や料理・味を楽しむ心も育って行くことでしょう。偏食の改善や給食時間を楽しく過ごすためにも、ぜひ上記のことを行ってみただければと思います。